

1 総 括

1-1 業務の概要

近年の技術革新の進展や著しい技術の先端化に伴い、公設試験研究機関においては研究開発、技術支援の高度化がますます強く要請されている。このため、地域産業の「技術的拠りどころ」としての機能を果たしていくためには、生産・加工システム、地域資源の高度利用、新素材・新材料、バイオ・食品、環境・生活・デザイン及び電子・情報などの研究開発が不可欠であり、これらの研究開発を推進することによって、技術水準の高度化を促進し、地域資源や開発した技術の活用による新製品・新商品の開発を行い、新たな産業興しを図る必要がある。

業務の概要としては、県内中小企業を主対象とする技術相談・支援業務、依頼分析・試験業務及び工業技術に資する研究開発業務を主要業務とするほか、J D r e a m II, P A T O L I S など技術情報データベースのオンライン検索による情報提供、メール配信サービス「K I T - e n e w s」等地域企業への情報提供業務を行うとともに、インターネットのホームページを活用して積極的に情報発信を行っている。また、産学官が自由に設備を利用できる開放型の支援施設「R & D 支援センター」や、「システム開発技術センター」などの利用を通して、地域企業の独創的な技術開発や成長分野への展開を円滑に推進している。

1-2 組織と業務

庶 務 部

- (1) 庶務一般に関すること。
- (2) 他部の所管に属しないこと。

企画情報部

- (1) 試験研究及び技術指導の企画及び総合調整に関すること。
- (2) 工業技術に関する情報の調査研究及び提供に関すること。
- (3) 国、地方公共団体、大学、企業等との連絡調整に関すること。

デザイン・工芸部

- (1) 工業製品及び工芸品に関するデザインの開発研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 工芸品の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (3) 工業製品及び工芸品に関し、依頼に応じて行うデザイン設計に関すること。

食品工業部

- (1) 食品工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 微生物及び動植物細胞の食品工業的利用に関する試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (3) 食品に関し、依頼に応じて行う分析及び試験に関すること。

化学・環境部

- (1) 化学及び環境関連工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 繊維及び染色に関する試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (3) 化学に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

素材開発部

- (1) 窯業及び金属工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 新素材及び複合材料の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (3) 窯業及び金属に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

機械技術部

- (1) 機械工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 機械に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び検査測定に関すること。

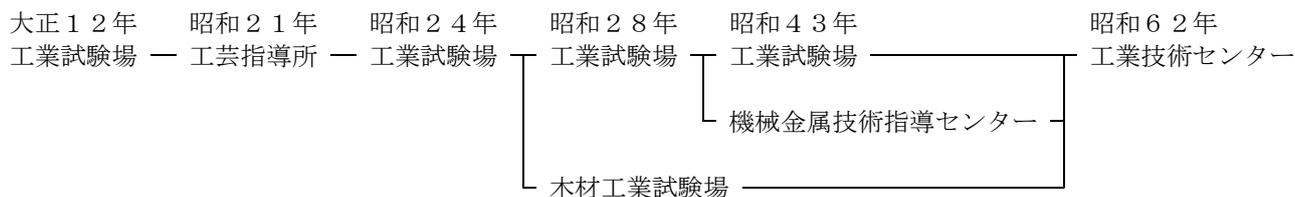
電 子 部

- (1) 電子技術に関する試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 情報処理技術及び通信技術の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (3) 電子機器に関し、依頼に応じて行う試験及び検査測定に関すること。

木材工業部

- (1) 木材工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 木材に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

1-3 沿革

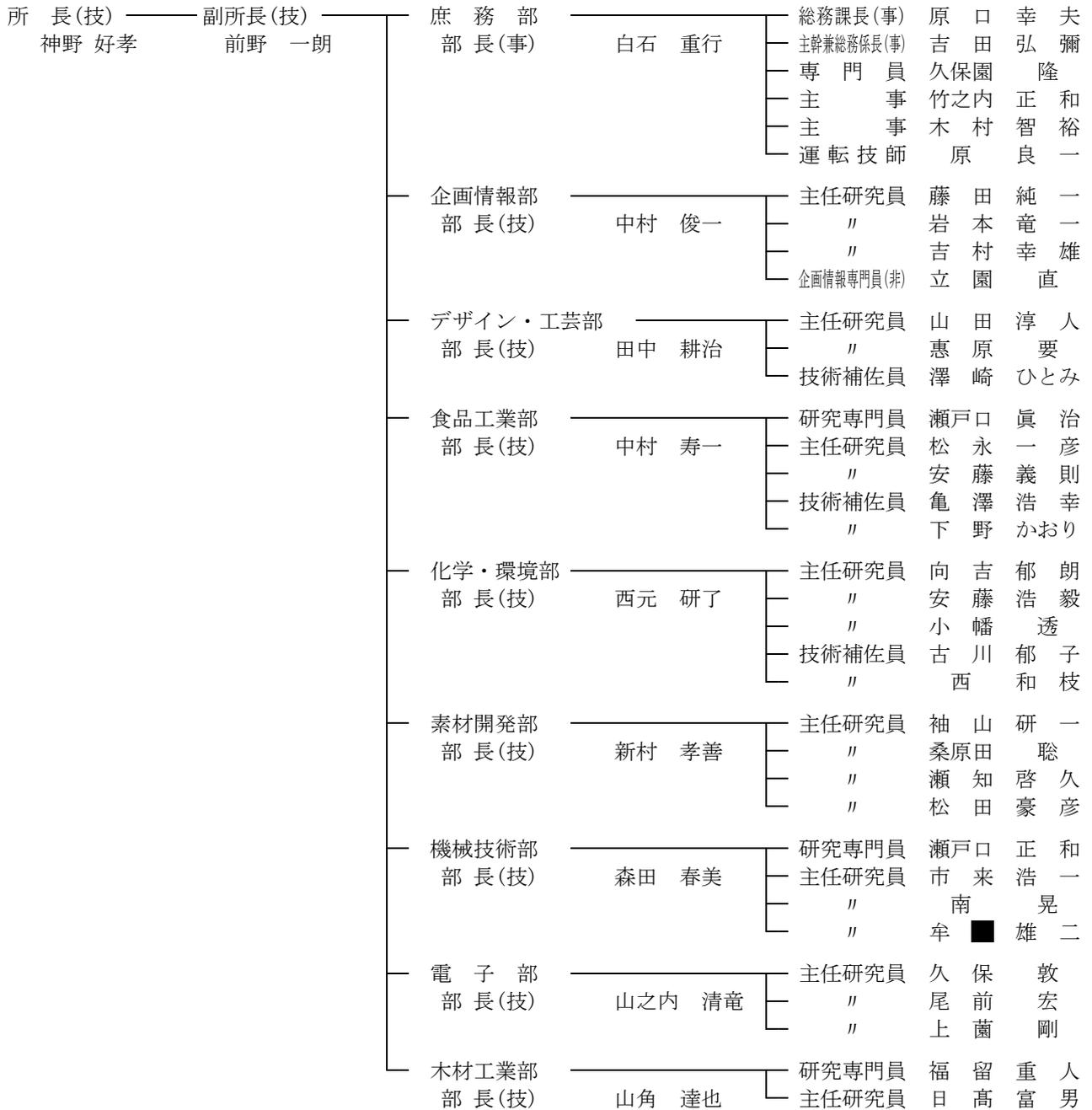


- 大正12年 4月 鹿児島市高麗町に工業試験場を設立し，染色，機織の2部を設置
- 昭和 4年 6月 鹿児島市原良町に移転
原料糸検査，醸造，玉糸製糸，撚糸，図案の各部を増設
- 昭和15年 4月 窯業部を増設
- 昭和17年 1月 木工，化学部を増設
- 昭和21年 4月 工業試験場に木工養成所を併設
- 昭和21年12月 工芸指導所と改称し，庶務，化学，窯業及び工芸振興の4部に改編
- 昭和23年 1月 竹工部を増設
- 昭和24年 4月 工業試験場と改称し，庶務，化学，及び工芸（木工，竹工，窯業）に改編
- 昭和26年 4月 発酵工業部を新設
- 昭和27年 4月 工芸部より木竹工部を分離・新設，揖宿郡指宿町（現 指宿市）に指宿分場を設置
- 昭和28年 4月 木竹工部と木工養成所を工業試験場より分離して木材工業試験場を設置
- 昭和34年11月 鹿児島市武町に移転
- 昭和38年 6月 指宿分場を廃止
- 昭和39年 4月 工芸部を窯業部に改め，化学部に機械金属班を設置
- 昭和43年 2月 工業試験場の新庁舎竣工
- 昭和43年 8月 機械金属班を分離して鹿児島市宇宿町に機械金属技術指導センターを設立
- 昭和48年 3月 鹿児島市東開町に木材工業試験場を移転
- 昭和62年12月 工業試験場，機械金属技術指導センター及び木材工業試験場を再編・統合し，現住所に工業技術センターを設立，庶務，企画情報（室），デザイン開発（室），食品工業，化学，窯業，機械金属，電子，木材工業の2室7部に改編
- 平成 8年 4月 組織改編により庶務，企画情報，デザイン・工芸，食品工業，化学，素材開発，機械技術，電子，木材工業の9部制発足
- 平成 9年 3月 知的所有権センター開所
- 平成 9年12月 システム技術開発センター開所
- 平成10年 7月 R&D支援センター開所
- 平成13年 4月 化学部を化学・環境部に改編

1-4 機 構

1-4-1 組織と職員配置

(平成20年4月1日現在)



1-4-2 職員現況表

(平成20年4月1日現在)

| 区 分 | 事務職 | 技術職 | 現業職 | 計 | 非常勤職員 | 備 考 |
|----------|-----|-----|-----|----|-------|-----------|
| 庶務部 | 6 | 2 | 1 | 9 | | 所長，副所長を含む |
| 企画情報部 | | 4 | | 4 | 1 | |
| デザイン・工芸部 | | 3 | 1 | 4 | | |
| 食品工業部 | | 4 | 2 | 6 | | |
| 化学・環境部 | | 4 | 2 | 6 | | |
| 素材開発部 | | 5 | | 5 | | |
| 機械技術部 | | 5 | | 5 | | |
| 電子部 | | 4 | | 4 | | |
| 木材工業部 | | 3 | | 3 | | |
| 計 | 6 | 34 | 6 | 46 | 1 | |

1-4-3 人事異動

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

| 発令年月日 | 氏 名 | 新 任 | 旧 任 | 備 考 | |
|------------|-------|-----------------|---------------------------|------|-----|
| H20. 4. 1 | 神野好孝 | 所長 | 商工労働部参事 | 転 入 | |
| | 原口幸夫 | 庶務部総務課長 | 大隅地域振興局建設部曾於支所 主幹兼用地係長 | | |
| | 吉田弘彌 | 庶務部主幹兼総務係長 | 宮之城高等技術専門学校主幹兼総務係長 | | |
| | 中村寿一 | 食品工業部長 | 商工労働部参事付 | | |
| | 木村智裕 | 庶務部主事 | 大隅地域振興局建設部曾於支所 道路整備員 | | |
| | 恵原要 | デザイン・工芸部主任研究員 | デザイン・工芸部所付 | 再任用 | |
| | 中村俊一 | 企画情報部長 | 素材開発部長 | 所内異動 | |
| | 西元研了 | 化学・環境部長 | 食品工業部長 | | |
| | 新村孝善 | 素材開発部長 | 化学・環境部長 | | |
| | 久保園隆 | 庶務部専門員 | 庶務部主査 | | |
| | 瀬戸口眞治 | 食品工業部研究専門員 | 食品工業部主任研究員 | | |
| | 藤田純一 | 企画情報部主任研究員 | デザイン・工芸部主任研究員 | | |
| | 岩本竜一 | 企画情報部主任研究員 | 機械技術部主任研究員 | | |
| | 松田豪彦 | 素材開発部主任研究員 | 素材開発部研究員 | | |
| | 市来浩一 | 機械技術部主任研究員 | 企画情報部主任研究員 | | |
| | 久保敦 | 電子部主任研究員 | 企画情報部主任研究員 | | |
| | 永吉弘己 | 商工労働部参事 | 企画情報部長 | | 転 出 |
| | 仮屋一昭 | 商工労働部参事付 | 電子部研究専門員 | | |
| | 川崎幸信 | 肉用牛改良研究所主幹兼総務係長 | 庶務部主幹兼総務係長 | | |
| H21. 3. 31 | 吉田弘彌 | | 庶務部主幹兼総務係長 | 退 職 | |
| | 立園直 | | 企画情報専門員 | | |

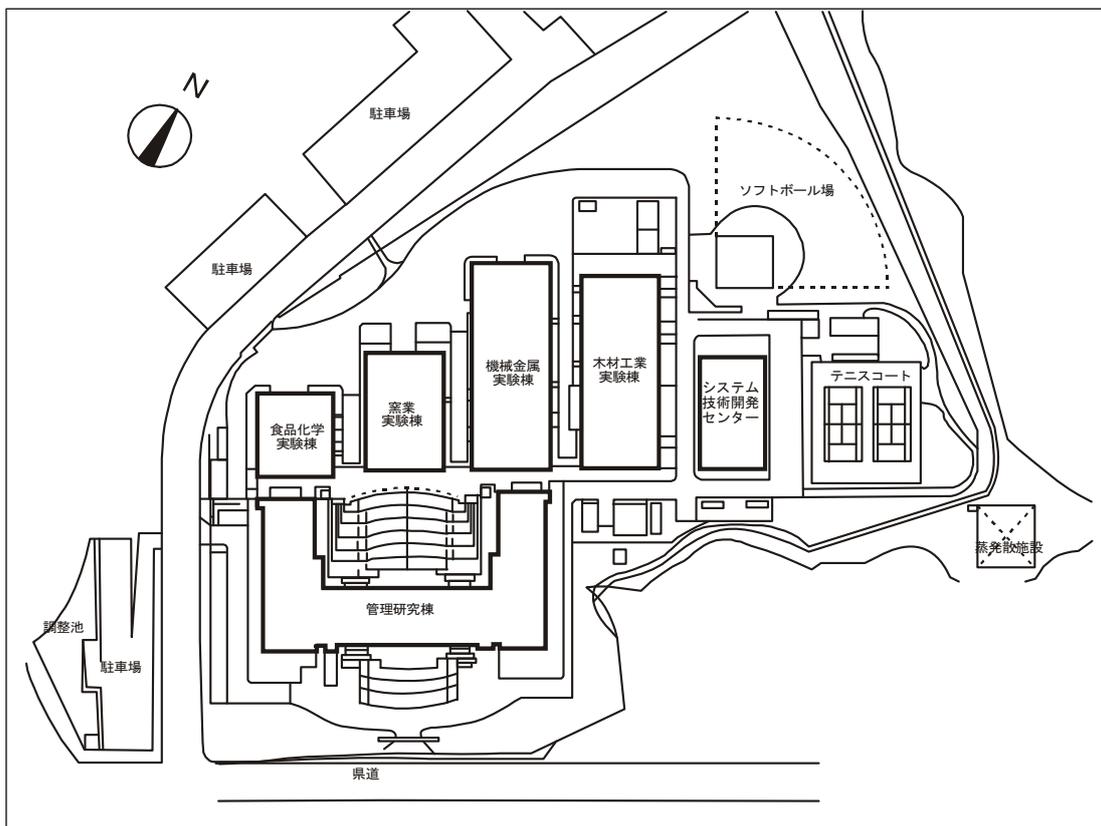
1-5 規 模

1-5-1 土地・建物

土地面積 60,889.02 m²
 建物延べ面積 16,664.99 m²

| 区 分 | 面 積 (単位m ²) | 内 訳 | | | |
|--|----------------------------|----------|-----------------------|--|----------------------------------|
| | | 階別 | 面積(単位m ²) | 備 考 | |
| 管 理 研 究 棟 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 地 下 1 階 地 上 3 階 | 9,790.29 | 地階 | 911.49 | 機械室, 中央監視盤室 他 | |
| | | 1階 | 2,884.14 | 庶務部, 企画情報部, 会議室 研究員室, ショールーム 知的所有権センター 他 | |
| | | 2階 | 3,097.77 | デザイン・工芸部, 食品工業部 化学・環境部, 素材開発部 電子部, 電子計算機室 | |
| | | 3階 | 2,540.82 | デザイン・工芸部, 化学・環境部 素材開発部, 機械技術部 木材工業部, R&D支援センター | |
| | | 棟屋 | 356.07 | 機械室 | |
| 実 験 棟 鉄 骨 造 平 屋 建 | 食品・化学実験棟 | 656.10 | 1階 | 656.10 | 食品工業部, 化学・環境部 |
| | 窯業実験棟 | 951.35 | 1階 | 951.35 | デザイン・工芸部, 素材開発部 |
| | 機械金属実験棟 | 1,640.25 | 1階 | 1,640.25 | 素材開発部, 機械技術部 |
| | 木材工業実験棟 | 1,541.84 | 1階 | 1,541.84 | デザイン・工芸部, 化学・環境部 素材開発部, 木材工業部 |
| システム技術開発センター 木造(一部鉄筋コンクリート造) 平屋建 | 1,058.51 | 1階 | 1,058.51 | 産学官共同研究室 実験シミュレーション室 制御測定室, 試作研究室 | |
| そ の 他 付 属 棟 | 1,026.65 | | | 1,026.65 | 浄化槽機械室, 車庫, 官舎 他 |

1-5-2 配 置 図



1-6 決 算

1-6-1 歳 入

(単位：円)

| 款 | 項 | 目 | 収 入 額 | 備 考 |
|----------|-------------|-----------------|------------|-----|
| 使用料及び手数料 | 使 用 料 | 商 工 使 用 料 | 5,488,320 | |
| | 手 数 料 | 商 工 手 数 料 | 5,101,900 | |
| 国庫支出金 | 委 託 金 | 商 工 費 委 託 金 | 0 | |
| 財 産 収 入 | 財 産 売 払 収 入 | 物 品 売 払 収 入 | 1,815,135 | |
| | | 生 産 物 売 払 収 入 | 667,800 | |
| 諸 収 入 | 県 預 金 利 子 | 県 預 金 利 子 | 0 | |
| | 受 託 事 業 収 入 | 商 工 受 託 事 業 収 入 | 9,049,000 | |
| | 雑 入 | 雑 入 | 11,364,096 | |
| 合 計 | | | 33,486,251 | |

1-6-2 歳 出

(単位：円)

| 款 | 項 | 目 | 支 出 額 | 備 考 |
|-------------|------------------|---------------|-------------|-----------|
| 総 務 費 | 総 務 管 理 費 | 人 事 管 理 費 | 193,070 | 人 事 課 |
| 民 生 費 | 社 会 福 祉 費 | 老 人 福 祉 費 | 10,849 | 長 寿 社 会 課 |
| 農 林 水 産 業 費 | 林 業 費 | 林 業 振 興 指 導 費 | 38,000 | 林 業 振 興 課 |
| | | 林 業 構 造 改 善 費 | 0 | 林 業 振 興 課 |
| 商 工 費 | 商 業 費 工 鉦 業 費 | 商 業 総 務 費 | 93,035 | 商 工 政 策 課 |
| | | 中 小 企 業 振 興 費 | 1,478,502 | 産 業 立 地 課 |
| | | 工 業 試 験 場 費 | 150,135,043 | 産 業 立 地 課 |
| 合 計 | | | 151,948,499 | (人件費を含まず) |

1-6-3 補助事業等

(単位：千円)

| 区分 | 補助事業等の名称 | 事業名 | 事業費 | 補助率 | 補助額 | 交付決定日 | 備考 |
|------|---|---|--------|-----|--------|-----------|----|
| 受託 | 新たな農林水産施策を推進する実用技術開発事業委託事業 (財団法人日本木材総合情報センター) | 地域資源の高度利用研究事業「国産材活用中国向け低コスト木造住宅部材の技術開発(木質系材料を用いた新工法の構造特性に関する研究)」 | 7,249 | 1/1 | 7,249 | 20. 5. 29 | |
| " | 新たな農林水産施策を推進する実用技術開発事業委託事業 (独立行政法人森林総合研究所) | 地域資源の高度利用研究事業「地域の竹資源を活用した環境調節機能を持つ複合建築ボードの開発(竹建築ボードの機能性及び付加価値の付与に必要な製造技術の開発)」 | 1,800 | 1/1 | 1,800 | 20. 6. 4 | |
| " | 地域イノベーション創出総合支援事業「実用化のための可能性試験」 (独立行政法人科学技術振興機構 JST) | 公募提案型受託研究事業「静電気発電発生箇所検出システムの実用化に関する可能性試験」 | 950 | 1/1 | 950 | 20. 7. 8 | |
| " | 地域資源活用型新事業展開支援事業補助金「地域資源活用売れる商品づくり支援事業」 (経済産業省) | 公募提案型受託研究事業(もろみエキスをを用いた健康飲料の開発) | 500 | 1/1 | 500 | 20. 7. 22 | |
| " | 重点地域研究開発推進プログラム(地域ニーズ即応型)委託研究 (独立行政法人科学技術振興機構 JST) | 公募提案型受託研究事業「衝撃吸収機能付与による圧造工具の革新的長寿命化」 | 3,990 | 1/1 | 3,990 | 20. 10. 1 | |
| " | 重点地域研究開発推進プログラム(地域ニーズ即応型)委託研究 (独立行政法人科学技術振興機構 JST) | 公募提案型受託研究事業「マグネシウム合金を用いたLED照明用筐体の精密鍛造技術の確立」 | 4,275 | 1/1 | 4,275 | 20. 10. 1 | |
| " | 公害防止等試験研究費「ディーゼル車の環境性能に与えるバイオマス燃料の影響実態把握とその評価に関する研究」 (独立行政法人交通安全環境研究所) | 公募提案型受託研究事業(廃食用油BDFの性状評価等) | 1,585 | 1/1 | 1,585 | 20. 12. 1 | |
| 競輪補助 | 自転車等機械工業振興事業・公設工業試験研究所の設備拡充補助事業 (財団法人JKA) | 機器整備事業(研究機器購入事業) | 3,496 | 1/2 | 1,748 | 20. 6. 3 | |
| 合 計 | | | 23,845 | | 22,097 | | |

1-6-4 検査・監査等

| 種 別 | 実施年月日 | 対 象 期 間 | 実 施 者 職・氏名 | 備 考 |
|--------|-------------------------------|-------------------------|--|-----|
| 事務監査 | 平成20年11月18日 | 平成19年度分及び 平成20年4～8月分 | 監査委員 橋口和博 監査委員 桐原琢磨 | |
| 包括外部監査 | 平成20年6月17日 ～平成21年3月10 日 | 平成19年度 | 包括外部監査人 松野下剛市 補 助 者 岩重洋一 " 滝下秋宏 " 堀下聖仁 " 山之内茂嗣 | |

1-7 会議等への参加

(件数)

| 項 目 | 部 名 | 庶 務 部 | 企 画 情 報 部 | デ ザ イ ン ・ 工 芸 部 | 食 品 工 業 部 | 化 学 ・ 環 境 部 | 素 材 開 発 部 | 機 械 技 術 部 | 電 子 部 | 木 材 工 業 部 | 合 計 |
|---------------|-----|-------|-----------|-----------------|-----------|-------------|-----------|-----------|-------|-----------|-----|
| 試験研究機関連絡会議 | | 5 | 3 | 2 | 6 | 2 | 3 | 5 | 3 | 5 | 34 |
| 学 会 | | - | 1 | - | 1 | 7 | 5 | 5 | - | 4 | 23 |
| 研 究 会 ・ 講 習 会 | | 7 | 5 | 7 | 26 | 22 | 5 | 9 | 15 | 16 | 112 |
| そ の 他 | | 64 | 15 | 15 | 25 | 8 | 21 | 3 | - | 13 | 164 |

※庶務部は所長，副所長を含む

1-8 設 備

平成20年度に設備した機器（重要物品）は，以下のとおりである。（4機種）

| 部 名 | 機 器 名 | 型 式 | メ ー カ ー 名 | 備 考 |
|-------|--------------|-------------|------------|-----|
| 素材開発部 | モデル加圧力測定器 | EDX-100A-2H | (株)共和電業 | 受託1 |
| 機械技術部 | 金属組織観察支援システム | エコマット3000 | ビューラー社 | 受託1 |
| 電子部 | 圧力分布測定装置 | BPMS | ニッタ(株) | 競輪補 |
| 木材工業部 | 多点ひずみ計測装置 | TDS-530-S | (株)東京測器研究所 | 受託2 |

(注)

- 受 託 1 - 文部科学省の補助金(独立行政法人科学技術振興機構からの委託)により購入したもの
 受 託 2 - 農林水産省 農林水産技術会議の補助金(財団法人日本木材総合情報センターからの委託)により購入したもの
 競 輪 補 - 競輪の補助金(財団法人JKAからの交付)により購入したもの